



令和2年度 学校だより

第21号

篠津原野に雲晴れて

【教育目標】

【前文】先人の熱いところを受け継いでふるさとに生きる力を育む

真理を探究する人
友情を大切にする人
創造し実践する人
健康で明朗な人

【教育推進スローガン】
自立・感謝

節目の時期を迎えて

校長 吉本 浩志

記録的な大雪に見舞われた本村でしたが、柔らかな日差しが春の訪れを確実に感じさせてくれます。グラウンドを見ると、本校業務主事及び保護者による除雪・融雪作業により、春を待ちきれない土が顔を出しています。子どもたちの教育環境整備に尽力してくださる全ての方々に感謝するとともに、令和3年度に向けて、新たな挑戦への思いが湧いてきます。

さて、先日17名の子どもたちが学び舎を巣立っていきました。今年度はコロナ禍にあつて、たくさんの制約、対応が求められる中でした。それでも現状と向き合い、ポジティブに諸活動にあたる子どもたち、その先頭に立って全校をリードしていた卒業生の功績は計り知れません。本校での学びから得た力を、将来の夢の実現に向けて、更に高めてほしいと願っています。

日本では、年度末、年度始めを迎える大切な時期を迎えています。先日、

札幌市内で車を走らせていると、高層マンションの建設現場が目飛び込んできました。もちろん足場に使用されているのは鉄筋です。ところが、隣の中国・香港では、それが竹で組まれているから驚きです。竹は、多くの樹木に比べると比較的細いにもかかわらず、両側からの引っ張りに耐える強度は、鉄筋以上とも言われ、その強さの秘密は、竹の幹にある「節」にあるそうです。空に向かってまっすぐ伸びる竹は、「節」があることで、横からの強風にも耐えることができ、しなやかで折れにくくなっているのです。竹における「節」の役割と同様に、私たちの生活においても「節目」はやはり大切です。特に、太陽光や土中からの栄養分により成長を遂げる竹とは違い、私たちは外部からの影響に、自らと向き合うという内在的な要素が加わって、初めて「自分の節」が形成されていきます。今年度を振り返って、「成長した点は何か、残された課題は何か」を子ども自身が整理し、「令和3年度はこんなことを頑張りたい、こんなことに挑戦

したい」という目標を立て、1年後の自分の姿をイメージする春休みにしてほしいと願っています。春を迎え、徐々に忙しくなってくる頃かとは思いますが、子どもとの対話を大切にして、子ども自らが自立への道を切り拓くサポートをしていただければ幸いです。

最後になりますが、お子さまの進級、誠におめでとうございます。今後とも、本校の教育活動に、変わらぬご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。令和2年度最後のご挨拶といたします。

最高の思い出づくりができました！

修学旅行無事終了

3月5日（金）～7日（日）2泊3日の日程で、3年生の修学旅行を無事に実施することができました。もともとの計画では令和2年4月に行う予定でしたので、およそ1年間、実施日を動かしたことになります。新型コロナウイルス感染症の流行がおさまっていることを願う措置でした。

行先も、当初は関東方面で計画していましたが、それを東北方面に切り替えて様子を見ました。最終的には緊急時の対応も視野に入れた道南方面に舵を切り、再度計画を練りながら実施の機会をうかがってきました。

旅行★1日目

出発当日朝、先生方や数人の保護者の方々の熱烈な見送り（「終業旅行へいっチャイナ」）の中、バスは出発しました。最初の見学地は民族共生象徴空間ウポポイ。国立の施設とあり、見

ごたえのある素晴らしい施設を、ほぼ占有の形で見学することができました。その後、白老にて和牛ハンバーグランチに舌鼓を打ち、一路函館に向かいました。到着は予定通りで日没直前の最高の時間帯。山頂は残念ながら雲の中でしたが、ロープウェイから眺める夜景は最高でした。その後ホテルに入り、温泉や自由時間などを楽しみました。

旅行★2日目

2日目は、数人のグループに分かれて函館市内の自主研修をしました。事前に計画したコースを、地図を頼りに回りました。また、その様子を持参したタブレットで撮影をしました。観光客がほとんどいない状況で閉めている店などがあつて計画通りに回れないグループもありましたが、それぞれ臨機応変に対応していました。ホテル帰着後には画像の編集や発表原稿等の打ち合わせを行いました。夕食後の自主研修発表会では、各グループが写真を交えながら素晴らしい発表を行いました。



旅行★3日目

最終日は、五稜

郭タワーや五稜郭公園内の見学を行いました。地上

90mからの眺望は素晴らしく、

薄っすらと雪化粧した五稜郭だけで

はなく、函館市が一望できました。その後、平成22年に復元された箱館奉行所の館内を見学し、函館を後にしました。



旅行全般を通し、3年生17名の素晴らしい思い出と、温かみのある雰囲気

が印象的な修学旅行でした。例年とは実施時期も行先も大きく異なるものでしたが、記憶にしっかりと刻まれる素敵な2泊3日であったと思います。

卒業証書授与式

3月13日(土)に、第55回卒業証書授与式が挙行され、17名の卒業生が、本校を巣立ちました。新型コロナウイルス感染症対策として、

ご来賓：村長様、教育長様、PTA会長様の3名

保護者…ひと家庭2名まで
生徒…在校生は2学年のみ参加、1年生は教室にてライブ映像の視聴

と人数を制限し、式次第を変更して式

全体の時間を短くする等を行いました。当然のことながら、来校者の検温や手指消毒、式場の常時換気については徹底しました。例年通りとはいかないまでも、安全と安心を確保したうえで、可能な限り例年に近い卒業証書授与式を実現できたのではないかと思います。終始心地よい緊張感の中、卒業証書授与式は進みました。卒業証書を手渡しした後、学校長による式辞が、次のように語られました。

それは15年前のある日のことでした。世界中でたった一つだけの物語が始まりました。静かにめくられるページに記した文章。今ここに集まった17の物語。

17名の卒業生の皆さん。卒業おめでとうございます。今この場から、皆さんの凛とした晴れやかな姿を見て、物語が確実に「16ページ目の春の章」へと進んだことを実感しています。皆さんがつづってきた物語は、一つとして同じものはありません。皆さん一人一人が主人公の大変貴重な物語。

：(中略)：

今日は、その物語の15ページ目を少しだけ眺めてみたいと思います。

時は令和2年度。それは私たちが今まで経験したことのない、新型コロナウイルスとの闘いでもありました。

逆境の中、「今、私たちに何ができるのか」「何を、どうすればよいのか」

自分自身に問いかけながら前を向く、主人公の姿がありました。

中体連大会、中文連大会が、それぞれ中止になりました。集大成の場を失ったシヨックは計り知れませんが、でも、現実を受け止め、後輩の指導にあたる、強くたくましい心を

もった3年生の姿がありました。

9月開催の体育祭。悪天候でグラウンドが使えない日が続きます。それでも団長を中心に、内容を工夫し、何とか盛り上げていこうとする、頼もしい3年生の姿がありました。

体育祭当日、思いの詰まった応援団旗が、秋晴れの空に大きく舞う中、黄色いTシャツ姿で仲間へ声援を送る皆さんは、光輝いていました。

10月の学校祭。より高さを求め、ONE TEAMで、一つの作品づくりに情熱を注ぐ皆さんの思いが、完成度の高い作品を生み出しました。当日の演劇も、豊かな表現力で、

「今を大切に生きよう」

そんな、命のメッセージを、会場にいる全ての人に届けていました。

「努力は裏切らない」

自らの姿で、後輩たちに範を示す3年生が大きく見えました。

受験期を迎えて、授業中の目が変わりました。度重なるテスト。頑張りがなかなか点数に結びつかず、苦しい時期が続きました。

「どうしたらいいのだろう」

「将来はどんな道に進もうか」

悩みながらも自分と向き合い、結論づけることで、また一つ、自立への階段を上ることができました。

それぞれの物語に

は、まだまだ続きが

待っています。この

先、いくつもの山を

越え、いくつもの大

河を渡り、主人公の

旅は続きます。旅に

疲れたときは立ち止

まり、物語の15

ページ目を開いてみ

てください。この学

び舎で、共に笑い、



合ってきた、かけがえのない仲間や先生方との絆が、新たな一歩を踏み出す支えとなるはず。

「心に描いた夢は必ず実現します」

新しいページに描かれる物語は、希望に満ちた、ステキなものになる。そう私は信じています。(後略)

【学校長式辞・抜粋】

石塚村長様、高橋PTA会長様からも心温まるご祝辞を頂きました。ご祝辞の内容については、「卒業のしおり」に掲載させていただきます。

式の結びを飾る「送別のことば」と

「喜びと別れのことば」では在校生、

卒業生それぞれの感謝の気持ち、

じっくりと語られました。卒業生代表

である嶋君のことばには、15歳の旅立

ちに相応しい気高さを感じました。

私たちは、新たな場所へと旅立ちます。

きよう、卒業生を代表して、在校生、先生方、

保護者のみなさんに伝えたいことがあります。

ひとつ目に伝えたいことは「在校生の皆さん、中学校で過ごす日々を大切にしてほしい」ということです。

私たちは3年間、数々の場面や行事を仲間とともに乗り越えてきました。

体育祭では両軍とも優勝を目指し、団長を中心に話し合い、本番でも全力を出し切り、

とても白熱した体育祭になりました。

学校祭、特に今年はいつともより準備期間が

短い中、2年生の時にとれなかった金賞を目

標に頑張りました。コロナウィルスの影響で

午前だけの開催になりましたが、それでも全

員が楽しめた学校祭になったと思います。

新篠津村立新篠津中学校：☎57-2331 ☎57-2260 学校ホームページ(URL) <http://shinshinotsu.ec-net.jp>

歌留多大会では、勉強と並行して、昼休み
に一生懸命練習しました。本番では、ほとん
どのチームが勝つことができ、皆楽しめたと思
います。

1年近くも待ち、やっと先週に出発できた
修学旅行。行先は関東から道内に変わってしま
いました。しっかりと計画を立て、当日
には誰ひとり欠けることなく楽しめたと思
います。さらに絆が深まった行事になりました。
日常の生活も思い出に残るものばかりです。
委員会や部活動、体育館で遊んだことや授業
中に笑ったことなど、振り返るときがあり
ません。その頃は当たり前の事だと思ってい
ても、卒業まであと1か月くらいになると、
とても大切な日々だったことがあらためてわ
かります。

在校生の皆さん、行事や日常生活でも仲間
と一緒に過ごす日々をぜひ大切にしてください。
あつという間に卒業式を迎えることにな
りますから、後悔だけはしないようにしてく
ださい。

ふたつ目に伝えたいことは「感謝」です。
私たちはいろいろな人に支えられて成長し、
卒業することができました。

先生方は、いつも楽しい授業をしてくださ
り、わからない所もしっかり丁寧に教えてい
ただきました。ありがとうございました。また
授業以外にも大切なことを教えていただきま
した。

特に中村先生には2年間、担任として本当
にお世話になりました。いつも生徒一人ひと
りのことを真剣に考え、寄り添ってくれまし
た。考えて下さったたくさんさんの企画、短学活
でのいろいろなお話、そして学級通信に描い
てくれた絵はとてうれしかったです。時に
は厳しく、時には優しくメリハリのある中村
先生がみんな大好きです。本当にありがとう
ございました。

在校生の皆さん、部活動や委員会、各行事
など、たくさんさんの場面でサポートしてくれ

おかげで、私たちは
頑張ることができま
した。最後まで頼り
なかったかもしれま
せんが、ついてきて
くれてありがとうご
ざいました。

スクールバスや給
食をはじめ、地域の
皆さんには大変お世
話になりました。本当にありがとうございました。

そして保護者の皆さんです。今まで私たち
を支えてくれてありがとうございました。こ
れから新しい生活を迎えますが、まだ心配や
迷惑をかけることがあると思います。その時
には支えて見守ってください。いつかは恩返
しができるよう、充実した高校生活にしたい
と思います。これからもよろしく願いしま
す。

最後に仲間への感謝です。私たちは長くて
15年、短くて1年、同じ学級の仲間として、
たくさんさんの行事や日常生活を過ごしてきま
した。本当にこのメンバーでよかったと思っ
ています。楽しかった思い出、悔しかった悲
しかったり、みんなで何かを成功させたこと
さまたまな思い出があります。これからはそ
れぞれ別の道を歩みます。必ずまた会いま
しょう。

在校生の皆さん、次は皆さんの番です。た
くさんの先輩方が築きあげてきた伝統と誇り
を、さらに次の世代へ伝え、よりよい新篠津
中学校を作り上げてください。皆さんならで
きると信じています。

本日は、このような情勢の中、すばらしい
卒業式の間を設けて下さり、本当にありがと
うございます。新しい季節に、新たな場所で、
母校の皆さんが活躍していると耳にするのを
心から楽しみにしています。これからの新篠
津中学校の発展に期待を寄せ、卒業生代表の



言葉とさせていただきます。

【喜びと別れのことは・全文】

卒業証書授与式の後に行われた最後
の学活。担任の中村先生自作ビデオを
視聴した後、3年部の先生方の最後の
お話、そして担任からの最後のメッ
セージが語られました。中村学級とし
ての2年間で、この瞬間にギュッと凝
縮されたような、優しい時間が流れま
した。

そこにいた誰もが微笑み、心が洗わ
れるような素敵な時間。第55回新篠津
中学校卒業証書授与式。関係の皆様
の支えと心優しい生徒たちのおかげで、
後に誇れる立派な式にすることができ
ました。

新篠津小学校6年生 1日体験入学

新型コロナウイルス感染症の流行状
況で先送りしてきた小6対象の1日体
験入学を、3月3日（水）によりやく
実現することができました。

これは、放課後活動以外は全て中学
生と同じように1日
を過ごす取り組みで
す。スクールバスや
給食も含め、すべて
中学校の日課で生活
しました。

はじめは少し緊張



している様子でした。しかし、時間が
たつにつれ、かたさが次第にほぐれて
いきました。オリエンテーションとし
て1時間目に説明を受けた以外は、1
時間ごとに先生が変わる授業を受けま
した。アンケートの回答をみると、ほ
とんどの児童が、「不安や疑問が解消
された」と書いており、この取り組み
のねらいが概ね達成できたものと考え
ています。

iPadが 全ての生徒に配布されました

次年度から本村では小中一貫教育が
始まります。1日体験入学を含め、
様々な取り組みに挑戦し、本村の教育
の質的向上を目指します。

子どもたち一人ひとりに個別最適化
され、創造性を育む教育「ICT環境の実
現を目指して、一人一台端末が整備さ
れる「GIGAスクール構想」。本村にお
いてもその実現が急がれていましたが、
3月初旬に全生徒分のタブレットが学
校に納品されました。今校内では本
格的な利活用の準備を進めています。1、
2年生が基本的な操作を行えるよう、
毎日繰り返し指導している最中です。
一人一台端末のねらいは「学びへの
有効活用」です。具体的には次の通り
です。

① すぐにもどの教科でも誰でも使えるICT

大場 裕里子 養護教諭（6年間勤務・江別市へ）

6年前に新篠津中学校に赴任し、途中約3年半の出産・育児休暇をいただき、2年半を生徒の皆さんと過ごさせていただきました。期間でみると短く感じますが、毎日が充実しており、もっともっと長い期間お世話になったような感じがします。

私事ですが、この6年間で結婚・妊娠・出産を経験し、保護者の皆様にはその度にたくさん温かいお言葉をかけていただきました。その温かさには大変励まされ、いつも支えられました。至らぬ点も多々ありましたが、素直で元気な生徒の皆さんや保護者・地域の皆様とともに、新篠津中学校で過ごした日々は本当に幸せでした。

まだまだ新型コロナウイルス感染症は流行しており、不安な日々が続くかと思えます。この度の異動で新篠津中学校は離れますが、これからも生徒の皆さんの健やかな成長と保護者・地域の皆様のご健康をお祈りしています。6年間お世話になり、本当にありがとうございました。



小野 直子 学習指導員（5カ月間勤務・退職）

11月から3月まで、皆さんの学校生活のお手伝いができてとても楽しい5カ月間でした。これから皆さんの素敵な笑顔とあいさつが聞けなくなるのは残念ですが、村内で見かけたら気軽に声掛けしてください！短い間でしたがお世話になりました。

ありがとうございました。



②一人一台を活用して教科の学びを深める
（教科の学びの本質に迫る）
③一人一台を活用して教科の学びをつなぐ
（社会課題の解決に生かす）
特に③においては、探究学習のプロセスにおける様々な場面（課題の設定・情報収集・整理と分析・まとめや表現など）において、「U」を効果的に活用することができ、教育効果の向上が期待できると考えています。修学旅行で行った自主研修発表会の取り組みについても「学習のまとめ・表現」におけるプレゼンテーションを意識した

ものでした。
今後、家庭への持ち帰りに関する整備をするなど、タブレットを有効な教育ツールとしてさらに活用できるように進めていきます。

この度の人事異動で、2名の教職員が転勤、退職することになりました。新篠津中学校の生徒の健やかな成長のために、多岐にわたりの尽力いただきました。新天地での益々のご活躍をお祈りいたします。

お世話になりました

令和3年4月(卯月・April)の月行事予定表

日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス		日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス	
					1便	2便						1便	2便
1	木	年度始休業～4/5					16	金	集団下校指導・前期認証式5h 一斉委員会 SB特15:40②	○	○	14:30②	17:30②
2	金						17	土	土曜授業① 参観日・PTA総会	×	×	10:30②	—
3	土						18	日	ノーゲームデー				
4	日	ノーゲームデー					19	月	1年二者懇談①	○	○	15:40②	17:30②
5	月	職員会議(新年度) 校内研修 ケース会議					20	火	1年二者懇談②	○	○	15:40②	17:30②
6	火	着任式・1学期始業式 学級写真撮影 入学式	×	弁	15:30②	—	21	水	NRT標準学力テスト	○	○	14:25③	17:30②
7	水	知能検査(1年)1h	○	○	15:40②	17:30②	22	木	1年二者懇談③	○	○	15:40②	17:30②
8	木	対面式5h 安全点検日	○	○	15:40②	17:30②	23	金	1年二者懇談④	○	○	15:40②	17:30②
9	金	発育測定2～4h	○	○	15:40②	17:30②	24	土					
10	土						25	日					
11	日						26	月		×	○	13:25③	—
12	月	朝会	○	○	15:40②	17:30②	27	火	一斉委員会 SB特15:40② PTA役員会・評議委員会①	○	○	14:30②	17:30②
13	火		○	○	15:40②	17:30②	28	水	6時間日課 交通安全教室6h	○	○	15:40②	17:30②
14	水	職員会議・校内研修	×	○	14:25③	—	29	木	昭和の日				
15	木		○	○	13:25③	—	30	金	前期生徒総会議案学級審議6h	○	○	15:40②	17:30②